

令和4年度 岐阜工業高等専門学校専攻科 学力検査による入学者選抜（前期，
先端融合テクノロジー連携教育プログラムを含む）

数学合計

科目	数学	分野	微分積分	1枚目	受験 番号	小計	分野計
				3枚中			

1

次の関数を微分せよ。(5点×2)

(1) $f(x) = \sin \frac{1}{x^2 + 1}$

(2) $f(x) = x\sqrt{1 + \frac{1}{x}}$

2

次の関数を積分せよ。(5点×2)

(1) $\int_0^1 \frac{dx}{\sqrt{x^2 + 1}}$

(2) $\int x \sin \frac{x}{3} dx$

令和4年度 岐阜工業高等専門学校専攻科 学力検査による入学者選抜（前期，
先端融合テクノロジー連携教育プログラムを含む）

科目	数学	分野	微分積分	2枚目	受検 番号	小計
				3枚中		

3

極限值 $\lim_{x \rightarrow \pi} \frac{(\pi - x) \sin x}{1 + \cos x}$ を求めよ。(5点)

4

$f(x, y) = (x + y)e^x$ を偏微分して次の偏導関数を求めよ。(3点 × 5)

(1) f_x

(2) f_y

(3) f_{xx}

(4) f_{xy}

(5) f_{yy}

令和4年度 岐阜工業高等専門学校専攻科 学力検査による入学者選抜（前期，
先端融合テクノロジー連携教育プログラムを含む）

科目	数学	分野	微分積分	3 枚目	受検 番号	小計
				3 枚中		

5

次の重積分をもとめよ (10 点 × 2)

(1) $\iint_D \frac{1}{x+y} dx dy$ D は 4 直線 $x = 1, x = 2, y = x, y = 2x$ に囲まれた領域。

(2) $\iint_D \frac{1}{x^2+y^2} dx dy$ D は $1 \leq x^2 + y^2 \leq 3$ を満たす領域

令和4年度 岐阜工業高等専門学校専攻科 学力検査による入学者選抜（前期，
先端融合テクノロジー連携教育プログラムを含む）

科目	数学	分野	線形代数	1枚目	受検 番号		小計		分野計	
				2枚中						

1

(1) 連立方程式
$$\begin{cases} x - y = 0 \\ 2x + 2z = 0 \\ -x + 2y + kz = 0 \end{cases}$$
 に $x = y = z = 0$ 以外の解が存在するような k の値を求めよ。(5点)

(2) そのときの解を求めよ。(5点)

令和4年度 岐阜工業高等専門学校専攻科 学力検査による入学者選抜（前期，
先端融合テクノロジー連携教育プログラムを含む）

科目	数学	分野	線形代数	2枚目	受検 番号	小計
				2枚中		

2

行列 $\begin{pmatrix} -2 & 5 \\ 1 & 0 \end{pmatrix}$ が表す一次変換の固有値と固有ベクトルを求めよ (10点)

令和4年度 岐阜工業高等専門学校専攻科 学力検査による入学者選抜（前期，
先端融合テクノロジー連携教育プログラムを含む）

科目	数学	分野	微分方程式
----	----	----	-------

1 枚目

2 枚中

受検 番号	
----------	--

小計	
----	--

分野計	
-----	--

1

次の微分方程式の解をもとめよ。(5点×2)

(1) $\frac{dx}{dt} = 2x + e^{2t}$

(2) $\frac{d^2x}{dt^2} + 6\frac{dx}{dt} + 9x = t^2$

令和4年度 岐阜工業高等専門学校専攻科 学力検査による入学者選抜（前期，
先端融合テクノロジー連携教育プログラムを含む）

科目	数学	分野	微分方程式	2枚目	受検 番号	小計
				2枚中		

2

与えられた条件で次の微分方程式の特殊解を求めよ。(5点×2)

(1) $\frac{dx}{dt} = x^2 \sin t, (t = 0 \text{ のとき } x = \frac{1}{2})$

(2) $\frac{d^2x}{dt^2} - 4\frac{dx}{dt} + 6x = 0, (t = 0 \text{ のとき } x = \frac{dx}{dt} = 1)$

科目	数学	分野	応用数学	1 枚目	受検 番号		小 計		分 野 計	1 枚目のみ
				1 枚中						

以下， $\nabla = \mathbf{i}\left(\frac{\partial}{\partial x}\right) + \mathbf{j}\left(\frac{\partial}{\partial y}\right) + \mathbf{k}\left(\frac{\partial}{\partial z}\right)$ を表すものとする。

① スカラー場 $\varphi = \sin(xyz)$ ，ベクトル場 $\mathbf{A} = x^2(y+z)\mathbf{i} + y^2(z+x)\mathbf{j} + z^2(x+y)\mathbf{k}$ について，次のものを求めよ。（10点）

- (1) 勾配 $\text{grad } \varphi$
- (2) 発散 $\text{div } \mathbf{A}$
- (3) 回転 $\text{rot } \mathbf{A}$
- (4) $\nabla^2 \varphi$
- (5) $\nabla(\nabla \cdot \mathbf{A})$

② $\mathbf{r} = (t - \sin t)\mathbf{i} + (1 - \cos t)\mathbf{j}$ ($0 \leq t \leq 2\pi$) で表される経路 C がある。
ベクトル場 $\mathbf{A} = y\mathbf{i} - x\mathbf{j}$ の経路 C に沿っての線積分

$$\int_C \mathbf{A} \cdot d\mathbf{r}$$

を求めよ。（10点）